

発行 / 岐阜県川辺町 ■ 編集 / 川辺町役場企画室 ■ 印刷 / 中部印刷K.K.



ミポストはどこだ？ 第3回オリエンテーリング大会

秋の一日を自然と親しもう——と11月23日、福島、下飯田地内で第3回オリエンテーリング大会が行われました。この日の大会には、一般と家族の2種目に31チーム、119人が参加、福島のチビッコ広場をスタートして、10カ所のポストさがしながら健脚を競いました。成績は次のとおりです。（敬称略）

【一般】 ①馬場美津信・高井敦志・日下部勝彦・有本幸児 1時間41分 ②加藤貴彦・船戸輝久・栗山淳・佐藤哲也 2時間30分 ③栗山久・川口信彦・平野秀彦 2時間31分 【家族】 ①長谷川光弘・長谷川桂子・長谷川孝・長谷川実 1時間24分 ②堀雅彦・堀吉彦・堀清子 1時間26分 ③西垣健次・西垣宣弘・山田和則・松岡泰成・山田浩己 1時間28分

おもな内容

- 山楠公園建設始まる……………2～3ページ
- 鹿塩地区上水道工事始まる……………4ページ
- 第二保育園親子読書……………5ページ
- 熊沢朱美遺作展……………6ページ
- 肥田志津をさんら表彰……………7ページ
- 年末調整、年末の郵便物……………8ページ
- 飲酒運転の追放を……………9ページ
- 街の話題……………10～11ページ

人口の動き

総人口	10,471人(-9)
男	5,165人(-1)
女	5,306人(-8)
世帯数	2,492戸(+2)
転入	30人(+20)
転出	47人(+30)

=10月末住民登録人口より=
(カッコ内は前月末比)

公園づくり始まる

町民憩いの総合施設に

山 楠



まず、あずまや、に着手

野球場や植物園も計画

50年度から
事業を開始

これまで町内には、皆さんのが家族そろってスポーツを楽しんだり、ゆっくりくつろぐことのできる総合施設がありませんでした。現在町内九ヵ所にあるチビッコ広場も、子供たちを対象にしたものの野球の試合をするにも、中グランドや会社の空き地を利用して行つきました。

先ごろ県が行った県民意識調査でも、あわただしい最近の社会環境の中では、日常の疲れをいやす憩いの場としての公園設置の要求が、高い比率を占めました。

このため町では、町にも公園を、という皆さんの要望に応え、町基本計画の中に公園建設を取り入れ、準備を進めてきました。町中心部に近く、自然に恵まれた場

豊かな自然を生かし、その中に町民憩いの場をつくろう——と、町では山楠地内に公園を計画。このほど一部の工事を開始しました。この公園は、明るい日差しを浴びながら伸び伸びとスポーツを楽しみ、日ごろの疲れをいやすのに絶好の施設で家族、職場あるいは各種グループのコミュニケーションの場としても活用できるものです。

用地の99%
買収を完了

総工費一億六千八百万円を見込んで始められた事業は、用地の90%の買収を完了、このほどあずまやと遊歩道の一部、駐車場の建

所ということで、山楠地内を公園建設地と決め、都市計画事業として昭和五十年度から事業にかかりました。

同所一帯は、緑に囲まれ、公園敷地のほぼ中央に池を有する自然環境に恵まれたところで、皆さんのレクリエーション施設としては最適地。ここに野球場、テニスコートなどの各種スポーツ施設をつくり、ながめのよい山頂にはあずまやを設置・各所に遊歩道や休養施設、キャンプ場、児童遊戯広場などをつくる計画です。



遊歩道を一部整備

あずまやは、海拔百七十七㍍の見晴らしのよい山頂をならして建っているもので、展望台を兼ねています。高さ約三㍍、六角形の舎内には腰かけ、テーブル、イス、コンクリート柱を配し、屋根は青色シングルぶきのしやれたもの。ここから町全体を見渡すことができます。このあずまやは、来春早く完成予定です。

山の斜面には、延長千㍍の遊歩道を取り付けます。まず、今年度は上水道配水池からあずまやへ通じる山腹に、長さ約百四十㍍、幅一・五㍍の遊歩道を新設します。擬木を取り付け、ほ装はしないで、自然を生かした楽しい“散策の道”にする計画です。

駐車場は、公園入り口から約五十㍍入ったところの空き地を利用。ここ年度は野球場の盛り土、埋め立てなどを行い、五十四年度には残された各種施設の整備を実施、五十五年オープンを目指しています。

現在、町内でナイター施設のあるのは中部中グラウンド一ヵ所だけ。そのため町内の野球チーム

来春完成を目指すあずまやは建設工事



自家用車四十台を収容できる駐車場も整地中

広場にはブランコなど

同公園内は、青少年や子供たちの“社交場”としても最適のところ。すでにバンガロー五棟を有するキャンプ場が五十年にオープン、子供会や青少年の活動の場として利用されています。児童遊戯広場にはブランコや滑り台を備え付け、子供たちが楽しく一日を過ごすことができるよう計画しています。

公園敷地のほぼ中央にある山塘上池はそのまま残し、護岸工事を行い、周囲にフェンスをめぐらして危険のないようにします。このほか植物園も計画、町花つきのほか、四季を彩る花や木を植える考えです。

は、月一回程度しかナイター試合を行うことができない現状です。そこで公園には、照明塔六基を備え付けた野球場を計画、中部中グラウンドと併せて、これまで以上にナイター試合が楽しめるようになります。この野球場は、硬式にも使える規格の球場で、ダッグアウトやファウルポールを備え付けた本格的なもの。排水施設を設けて、いつでも使えるようにと考えています。

水不足解消も間近

鹿塩地区 始まった上水道工事



渇水のたびに行われる給水作業。上水道が完成すれば、このような不便も解消! 鹿塩地区で

町は、豊富な水量を誇る飛騨川沿いにありながら、水には恵まれていませんでした。これまで、飲料水などの生活用水を、ほとんど地下水に頼ってきましたが、生活

水準が向上し、それについて水の需要が増加、地下水の量の限界があやぶまれるようになりました。

そのため町では、安心して使え

る水を豊富に——と、昭和四十七年十

年度から上水道事業を始めました。同年三月の町議会で「町上水道事業の設置等に関する条例」を議決、同月三十一日付で県知事の認可を受け、工事を開始しました。

同事業は、白川町の県営木曽川右岸用水道白川口取水口から、美濃加茂市山之上町の浄水場を通ってきた水を、山桶配水池から各家庭へ供給しようとするものです。

途中、資材の高騰などにより、一部工事の遅れが出たものの、おむね事業は順調に進行、昨年十

月には中川辺、西柄井地区に一部通水を行いました。

交通規制にご協力を

鹿塩地区では、昭和四十八年暮れから、冬の渇水期になると毎年のように井戸が干上がり、深刻な水不足に悩まされてきました。特にことしの水不足はひどく、二月、八月、十月の三度にわたって渇水騒ぎがありました。しかし、間近に迫った上水道の完成により、そのような事態もうすぐ解消されるわけです。

同地区の上水道新設工事は、このほど入札を終え、十一月十八日から七千三百七十万円の配管工事費を見込んで始まりました。県道美濃一川辺線沿いにパイプを引き、二カ所に加圧ポンプ室を設けてポンプアップする計画です。

工事は①柄洞・笛洞②山中・吹洞③県道美濃一川辺線沿い——の順に進められ、最後に土地改良事業との関連で残された個所の工事が行われ、通水は来年四月からになる予定です。

工事が行われている間、各所で片側通行や全面通行止め（午前九時～午後四時）の交通規制を行い、不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。う回路は、南洞から美濃加茂市へ通じる道路です。なお、単車は、賑治寺カントリー・ゴルフ場内の通行が可能になっています。



好評、第二保育園の親子読書

月から親子読書を実施しています。この親子読書は、親と子が仲よく本を読むことによって、親子のきずなを一層深め、併せて子供に夢を持たせ、かぐわしい心を育てよう」と、県立図書館が援助して来年三月まで行っているものです。同保育園で親子読書が始まつて八ヶ月。園児やおかあさんの評判は――。

◇
△

——と 県立図書館が援助して来年三月まで行っているもので。同保育園で親子読書が始まつて八ヶ月。園児やおかあさんの評判は——。

◇

◇

◇

園児らも大喜び

県立図書館から同保育園へは年四回、毎回百冊ずつの本が届けられます。『赤ずきんちゃん』『ブレーメンの音楽隊』『しらさぎちゃんじや』など、いずれも親子で楽しめる絵本ばかり。

これらの中から気に入った絵本

この本おもしろそうだなあ。
自分の気にいった絵本を選ぶ園
児ら＝第二保育園で

「子供と本を読む……こんな時間
が、今まであまり持たなかつたの
事実でしたが、保育園で貸し出
していただけたようになつてから
、そういうた時間を持つらねはね
という気になり、それが最近で
楽しみになつてきました。

同保育園での親子読書の試みは、着々とその成果が上がつており、園児らも大喜びで絵本を借りていきます。

さん(三五) || 下吉田 || の親子読書に
関する感想です。

「子供の能力や習慣形成は、児期に方向づけられる」と、いわれています。好寄心のかたまりであるこの時期の子供たちに、探求心を持たせ、生活経験を身につけるには、絵本を楽しく読ませる習慣をつけることが、最もよい方法といえます。

私は子供に何も教えてあげられない
ませんが、本を読んであげること
などで、他人の喜び、悲しみがわ
かる子供になってほしいと望んで
おります。

「」の機会に読んでやりたい」（武市雅子さん）同、「絵がいい」（平岡秀子さん）石神）「ひまを見つけて何度も読んでやる」（末長圭子さん）下麻生）など、おかあさんたちの間でも評判は上々。なかには、これまで子供が借りてきた絵本の題名をみんな記録して、感想を書いている熱心なおかあさんもいます。同保育園では「親子読書を通して、子供たちに豊かな心が芽生えれば——」と、期待しています。

七彩会の仲間 が遺作展開く

熊沢さんの夢を実現



身障にも くじけず

この女性は、中川辺の故熊沢朱美さん。三歳のとき、セキツイカリエスを患い、以後二十九年間、病魔と闘いながら絵一筋に情熱を燃やしてきました。

不遇の身にもめげず、生来の明るさを失わず、中学校も松葉づえにすがりながら二年遅れで卒業。

「身体障害でも、与えられた人生を私なりに生きていこう」と、ガリ版原紙、書道なども習いました。

油絵を始めるようになったのは昭和四十七年から。「この世に、自分の分身としていつまでも残しておくには絵が一番」と思い立ち、翌四十八年には日美の会員となり、通信教育を受けながら、本格的に油絵の制作に励むようになりました。会員になつた年から四年間、連続して日美展に入選。熊

朱美さんの遺作展——商工会館で

身体障害という宿命を背負いながら、生きた証（あか）しを油絵に求め、描き続けてきた一女性が、病魔に勝てず九月三十日、二十九歳の短い生涯を閉じました。個展を開くことを夢見ながら、ついに果たせなかつた彼女の遺志を生かそう——と、ともに歩み、励まし合つてきた絵の仲間たちは十一月十二、十三の両日、商工会館で遺作展を開きました。

沢さんの才能は、着実に開花していました。



ありしの熊沢朱美さん

病気が悪化したのは、同展が終わってから。二年前から描き始めた「私のかあさん」が、日美展で特選という知らせが届いた直後、急性尿毒症で亡くなりました。

同展には、習い始めたばかりの作品や自画像、日美展で特選になった「私のかあさん」など八十六点が展示されたほか、熊沢さんが生前愛用していたペレ帽、絵筆、絵の具なども並べられました。会場には、町内外から多数の鑑賞者が詰めかけ、絵に生涯をかけた熊沢さんをしのんでいました。

熊沢さんに 町長表彰

身体障害の身でありながら、くじけず自立更生に努力を重ね、町民に明るい話題を提供した熊沢さんに、このほど町長表彰が授与されました。

遺作が美濃 加茂市長賞

ことし四月には、熊沢さんや中学校時代の同窓生を中心に、絵画グループ七彩会を結成、連絡役などを努めました。同会では六月、第一回絵画展を開催。熊沢さんも「米田富士」など四点を展示し、訪れた人たちから高い評価を受けました。

美濃加茂市・中央公民館で十一月十一～十四日まで開かれた第二十二回市美術展で、熊沢さんの作品「紙袋と馬鎧薯」が市長賞を獲得しました。

肥田さんらを表彰

可茂公衆助産婦として長年努力

美濃加茂市・産業文化会館で十
一月四日、第十七回可茂公衆衛生
大会が開かれ、長年公衆衛生に貢
献した十二人の皆さん、同協議



佐伯さ可枝さん



肥田志津をさん

会会長表彰を受けました。町で
は、次の二人が表彰されました。
(敬称略)

▽肥田志津を(茎・比久見) II

昭和八年に助産婦として開業以
来、数多くの子供を取り上げ、世
に出している。また、三ヶ月児相
談などで、子供と妊娠婦の指導、
家族計画の指導に長年努めた。
民生、児童委員を歴任。昭和四十
年厚生大臣感謝状、昭和四十九年
日本助産婦会長表彰状を受ける。
▽佐伯さ可枝(茎・上川辺) II

昭和二十七年に助産婦として開業
以来、数多くの子供の出生に力を
注ぎ、妊娠婦のよき理解者として
行動した。また、妊娠学級で妊娠
十一年可茂社会福祉会長表彰状、同
年厚生大臣感謝状、昭和四十九年
日本助産婦会長表彰状を受ける。

みんなの街です。美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。



吸わない人への思いやり——
大切なエチケットです。

の指導に努めたほか、出産後の妊
産婦指導、家族計画の指導に長年
努めた。

現在、川辺地区受胎調節実施指
導員、郡助産婦会会長。昭和五十
一年県明るい社会づくり推進大会
で表彰状を受ける。

新有権者感
想文を募集

が踊りを披露しました。

表彰されたのは次の皆さんで
す。(敬称略)

▽上川辺 坪内金市(充)水野光
雄(セ)▽石神 水野秋(セ)▽中
川辺 渡辺照一(充)渡辺政雄(三)
鈴木金弥(セ)▽下川辺 奥村清
麻生 村瀬利一(セ)兼岩さきゑ
(充)▽鹿塙 木沢の志多(セ)▽下
川辺 渡辺照一(充)渡辺政雄(三)
鈴木金弥(セ)▽下川辺 奥村清
麻生 村瀬利一(セ)兼岩さきゑ
(充)

導員、郡助産婦会会長。昭和五十
一年県明るい社会づくり推進大会
で表彰状を受ける。

お年寄り10人を表彰

町連合福寿会が研修会

昭和五十二年町連合福寿会研修
会が十一月十五日、中央公民館で
行われ、長年地区老人クラブの向
上発展に尽した人たちが表彰され
ました。

濃飛タイル(株)と小沢さんを表彰

日赤創立100周年記念大会

十一月十六日に、岐阜市民会館
で開かれた日赤創立百周年記念大
会で、日赤の活動に協力し、功績
のあった濃飛タイル株式会社(奥
村敏泰社長)に金色有功章、小沢
晟(せい)八さん(六)▽中川辺▽
に銀色特別社員章が授与されました。

◇応募資格 昭和三十二年一月
一日~昭和三十三年十二月三十一
日までに生まれた人

◇締め切り 十二月三十一日
(当日消印有効)

◇提出先 岐阜市敷田、県選挙
管理委員会(郵便番号500-000)

◇賞 ▽最優秀(一編)▽自治
大臣賞状(副賞五万円)▽入賞
(五編)▽自治大臣賞状(副賞三
万円)▽佳作(若干)▽財團法人
・明るい選挙推進協会会長賞状
(副賞一万元)

自治省と財團法人・明るい選挙
推進協会では、新成人の皆さんか
ら次の要領で新有権者感想文を募
集しています。
◇内容と標題 成人の日を迎
た新有権者が、選挙などで地方
自治や国政への参加について、自
分自身で経験したり、考えたり、
感じたりしたこと。標題は、その
内容にふさわしいもの

◇枚数 四百字詰原稿用紙四枚
以内

◇その他 ①応募者の住所・氏
名(フリガナ)・性別・生年月日
・職業を原稿末尾に記入してください
さい(字数の制限外)②応募作品
は未発表のものに限りません③この
感想文募集が行われることを知つ
た媒体名(新聞、ラジオ、テレ
ビ、広報紙、その他)を記入して
ください。

書類提出は早めに

年 末 調 整 —

医療費控除などは確定申告を

このため、その年最後に給与が支払われるときには、その差額の精算が必要となります。この精算の手続きを「年末調整」と呼んでいます。

そこで、年末調整に際して注意していただきたい点などを、説明しましょう。

帳簿のつけ方や、決算の仕方に
ついてわからない人は商工会、税
務署などで無料で指導もしますか
ら、いつでも気軽にご相談ください。

皆さんは公給領収書を受け取ることによって、自分の支払った料金の明細を知ることができるほか、納めた税金が正しく県へ納められていることを確かめることができます。

料理店、バー、飲食店、旅館などを利用したときは、必ず公給領収証を受け取ってください。

書類提出による年末調整 医療費控除など

の給与に対する所得税額に対する正規の税額（年間の給与総額）と、給

二、ことし中に支払った生命保険料、損害保険料がある場合、年未調整が行われるときまでに「給与所得者の保険料控除申告書」を勤務先に提出してください。

三、住宅を新築したり、新築住宅を購入した場合、一定の要件にあてはまれば、住宅取得控除が受けられます。

年末調整によってその年の納税が完了しますが、難損控除が受けられる人や、医療費控除が受けられる人などは、確定申告をして税金の還付を受けることができます。詳しいことは関税務署（電話0575-2-22333）か、役場税務課（電話25111）へおたずねください。

年末の郵便
物は早めに

郵便局からお願ひ

書きはとかく遅れがちですが、早めに書いて、元旦には先方に届くよう、遅くとも一十日までには出してください。

毎年十二月になると、贈答用の小包み年賀状など大量の郵便物が出来回り、郵便局は大変忙がしくなります。郵便を利用するときは、特に次の点に協力してください。

郵便番号が書いてあれば、自動区分機をフル回転して、能率的に区分することができるばかりでなく、不慣れなアルバイトでも能率的に区分けすることができます。

△小包みは十二月十五日まで

迷子年賀状をなくすため、あ
て名は丁目、番地まで正確にお

節税に有利

来年からは青色申告を

受け取ろう

申告控除、みなし法人課税（事業主報酬制度）、青色専従者給与などがあり、節税には大変有利になっています。

皆さんに料理店、バー、飲食店、旅館などを利用すると、その料金の支払いをするとき、「料理飲食等消費税」が課せられます。

また、店の経営者には、この税金を受け取った証拠として、公給領収証を皆さんに渡すことが義務づけられています。

あなたの企業の繁栄のために、来年からぜひ青色申告をお始めください。青色申告制度には青色申告控除、みなし法人課税（事業主報酬制度）、青色専従者給与についてわからない人は商工会、税務署などで無料で指導もしますから、いつでも気軽にご相談ください。

皆さんのが料理店、バー、飲食店、旅館などを利用すると、その料金の支払いをするとき「料理飲食等消費税」が課せられます。

また、店の経営者には、この税金を受け取った証拠として、公給領収証を皆さんに渡すことが義務づけられています。

皆さんは公給領収証を受け取ることによって、自分の支払った料金の明細を知ることができるほか、納めた税金が正しく県へ納められていくことを確かめることができます。

記帳を始めましょう。
青色申告についてわからないことは、役場税務課、商工会、また
は税務署へお問い合わせください。

できます。
料理店、バー、飲食店、旅館などを利用したときは、必ず公領証を受け取ってください。

この顔にピンと
きたら 110番！



井田 定男 (42)
身長 168cmくらい、
まゆ毛が太くひげが濃い、関西なり



上原 勇吉 (48)
身長 158cmくらい、
肥満型、丸顔、色浅黒
毛深い



小林 正男 (26)
身長 170cmくらい、
会話中くちびるをなめる、茨城なまり



梅内 恒夫 (30)
身長 176cmくらい、
ややねこ背、メガネを使用する



加藤 三郎 (29)
身長 165cmくらい、
まゆ太くひげ濃い、鼻
左横にあずき大のホクロ、メガネを使用することがある

一瞬のうちに人生を狂わせる交
通事故——悲劇を繰り返さない
ためにも、互いに注意し合うこ
とが大切！七宗町中麻生地内で



飲酒運転追放が呼ばれるようにな
ってから久しくなりますが、い

まだに、飲酒運転による事故や違
反が後を絶たない現状はまことに
残念です。

ビール一本でも…

「ビール一本くらいならハンド
ル握っても平気だ」という誤った
考えを持つドライバーがいると
ころから、このほど日大医学部法
医学教室で、二十歳—五十九歳まで
の健康な男子を無差別に百人選
び、ビール一本を飲ませて眼球運動
とからだの平衡の変動検査をし
ました。

その結果、血中アルコール濃度
は、一cc当たり平均値で▽十五分
後○・一二、▽三十分後○・二七、
▽六十分後○・二五、▽一とな
りました。これは、法規上では基
準以下ですが、重心動搖テストで
まつすぐ立っていない人が八〇
%、眼球運動テストで眼ついていると
きのような状態を示した人が八〇

無事故で明るいお正月

%、眼球の運動テストでも六〇%
の人が異常を示していました。
「ビール一本くらい」という安易な
考えは禁物です。

明るい交通社会を

交通事故の悲劇を繰り返さない
よう、運転者をはじめ全市民が互

どろぼうに注意

警察でも厳しい警戒体制

年の暮れになると、どこの家庭
でもふだんより多くの金が動くこ
とから、それをねらった犯罪が多
くなります。そこで警察では、十二月一日か
ら年末特別警戒に入り、厳しい警
戒活動を実施しています。皆さん
も被害を受けないよう、次のことを
参考にして明るい歳末をおくつ
てください。

必ず戸締まりを

どろぼうの半数以上が、戸締ま
りのしてない所から侵入していま
す。家を留守にするときや寝ると

きは、必ず戸締まりをしてくださ
い。

がんじょうな錠を

商店を経営する人は、だれでも
近づけるような場所にまとまつた
現金を置かないようにするとか、
店ばかりに気をとられて座敷や居
間の方に対する注意を怠らないよ
うにすることが必要です。

閉店後の戸締まりも十分注意し
てください。特に、簡単なシャッ
ターの施錠具や、ぐるり戸の円筒
錠は壊されやすいので、がんじょ
うな錠に取り替えることをおすす
めします。

大金は二人以上で

銀行から金をおろして帰る途中

年のは、ボーナスや集金し
たお金をひったくりに奪われるケ
ースが多くなります。

貴重品などが入ったハンドバッ
グは、道路の外側になる腕につ
かり持つとか、現金ははだ身につ
けて持ち歩き、暗い裏通りは避け
て、少々回り道でも明るく安全な
道を通るようしましょう。

車にはロックを

駐車中の車から金品を盗む車上
ねらいが、最近多くなっています。
わずかな用事でも、車から離
れるときは必ずドアロックをし、
車内には貴重品を入れたままにし
ないようにしましょう。

襲われたという事件がよくあります。
「これまでに事故がなかったから」という安心は、年末には通
じません。大金を持ち運ぶときは二人以上
で行くとか、混み合う乗り物を避
け、タクシーを利用するなど、安
全第一の方法をとることです。

昔の網場を再現

中部中 生徒がいかだの模型展示

十一月七日に中部中学校で行われた文化祭に、昔下麻生の網場で活躍したいかだの模型が登場、生徒らの関心を集めました。この模型は、同校の一年三組の生徒が協力して作り上げたものです。



一年三組の生徒が協力して作り上げた
いかだの模型=中部中の同組教室で

同校の文化祭は、各クラスごとに一つのテーマを決め、生徒が協力してテーマに合った作品を展示することになっています。

同組では「ふるさとを知ろう」を統一テーマに、町の歴史を紹介した年表や各地区の祭りの研究、昔の山川橋の模型などを発表しました。いかだ模型も、これらの作品と一緒に展示されました。

いかだ造りは同組担任の兼松義彦先生が、昔網場で作業にたずさわった下麻生の井戸孝一さん(左)の話をテープに吹き込んで生徒に聞かせたのがきっかけで始まりました。

町内踏切に停止線

役員ら 「事故防ごう」と作業



踏切事故防止の一助に——と、踏切に停止線をひく役員ら=石神地内の踏切で

に小さないかだの模型を造ってもらい、それを見ながら一週間ほどかけて造り上げました。いかだをしばる藤づるを取るために、みんなで山へ登るなど、その苦労もひとしお。網場の当時の写真をはつたり、背景もかくなど、工夫のあ

とがうかがえました。

できあがった模型は、実物の約三分の一ほどの大きさでしたが、模型を見た町史編さん委員の木下尚年さん(四月)・中川辺さん(三月)も「昔どおりの造り方で、なかなか見事な作品」とほめしていました。

〔小学校の部〕 ▽川辺小
渡辺誠(五年) 山口直子(同) 加
藤貴子(六年) 山田和則(同)
▽上米田小 高田文月(四年)
【中学校の部】 佐藤哲也(一
年) 今井真美子(二年) 鈴木太
(同) 牧野和幸(同) 肥田聰(三
年) 今井映子(同)

なお、小学校の部の渡辺誠君と、中学校の部の佐藤哲也君の作品は、優秀作品として第三次審査(中央審査)に出品されることになりました。

渡辺誠君ら入選

昭和52年度明るい選挙
啓発ボスター第2次審査

県選挙管理委員会はこのほど、昭和五十二年度明るい選挙啓発ボスターの第二次審査(県審査)を行い、町内小中学校から次の児童・生徒が入選しました。(敬称略)

踏切事故を防ごう——と、郡交通安全協会川辺支部(小栗美好支部長)と町交通安全対策協議会の役員らが十月二十二日、町内十カ所の踏切に停止線を引きました。

ことしは、県下で十二人、郡

内でも一人が死亡と、踏切事故が多発しています。町内では幸い、ことしは踏切事故が起きていませんが、転ばぬ先のつえといったことから、この作業が行われました。

中部中が4連勝

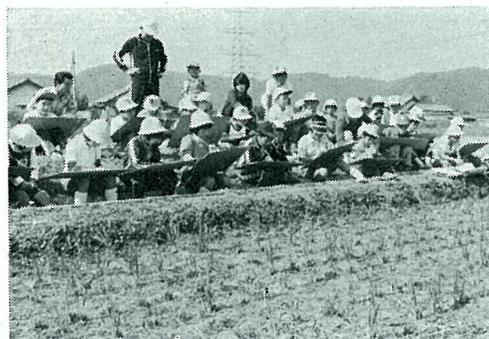
第4回少年野球 加茂地区大会

第四回少年野球加茂地区大会決勝戦は十一月三日、中部中グラウンドで行われました。

決勝戦には、中部中と坂祝中が進出、好ゲームを開いた結果、延長九回、坂祝中の投手の暴投によって中部中がサヨナラ勝ち、四連勝を飾りました。

昭和52年12月10日発行

下石神子供会（平岡誠会長、九十五人）は十月三十日、比久見地内で親子そろって写生大会を開催しました。同行した父兄は、子供たちのかく絵を見ながら、「ここはこうした方がいい」と指摘しました。



楽しく写生大会

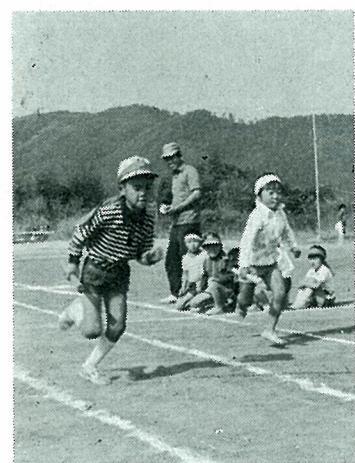
子供会題

導にあたるなど、ほほえましい

光景が見られました。

親子仲よく運動会

小中学校の運動会や体育祭にはない娛樂的な種目をふんだんに取り入れて行われ、応援する家族も、わが子の活躍に盛んな拍手を送っていました。



比久見下子供会（山田博愛会

中電川辺発電所で記念式典
中電川辺発電所で記念式典

中電川辺発電所で十月二十七日
「川辺発電所運転開始四十周年記念式典」が行われました。
同発電所は、延べ五十万人の労働者をつぎ込み、総工費六百十二万八千円をかけて建設、昭和十二年十二月から運転を開始しまし

運転開始40年祝う
中電川辺発電所で記念式典

た。認可最大出力は三万キロワット、
加茂電力所管内では最大の出力を誇っています。
式典には、町長ら来賓約三十人が出席、運転開始四十周年を祝いました。また、式場には、えん堤の工事写真など二十六点が展示され、当時の模様を伝えていました。

講演会には、町食生活改善推進委員会会員、主婦ら百十人が出席。栄養改善推進会理事長・桜井真一郎氏が「家庭食の欠陥とその改善法」と題して、栄養不足による精神的影響などを三時間にわたってユーモアたっぷりに話しました。

「私たちの踊りを楽しんで」と、中川辺の安田鉄彦舞踊研究所のメンバー十二人が十一月十三日、八百津の老人ホーム蘇水園（辻正高園長）を訪れ、見事な踊りを披露、お年寄りを喜ばせました。

同研究所では、老人クラブや養

護施設などへの慰問をボランティア活動として続けており、関係者に喜ばれています。同園では「雪之丞変化」「柳の雨」「伊達（だて）しぶれ」など十曲を披露。お年寄りの盛んな拍手を浴びていました。

十月二十五日、第二艇庫会議室で栄養改善講演会が行われました。主婦ら110人が出席。栄養改善講演会にて、主婦ら110人が出席。栄養改善講演会にて、主婦ら110人が出席。



見事な踊り披露

安田鉄彦舞踊研究所員ら

老人ホームを慰問



お年寄りの前で踊りを披露するメンバー

＝八百津町蘇水園で

た。

グミノ木町有林に知事表彰
優良育林コンクールで入選

このほど、上川辺のグミノ木町有林が、優良育林コンクールで入選し、十一月五日に恵那郡加子母村で行われた第三回県育林祭で県知事表彰を受けました。

谷さんを講師に詩吟を練習する会員の皆さん=谷さんの自宅で



紹介

《11》

「力一杯詩吟をうたうと、おもしろくないことも忘れてしまいますね」——詩吟グループ「蘇江（そこう）吟詩会」の代表・谷明良（あきら）さん（五）＝石神＝は言う。腹の底からうたう詩吟を聞くと「詩吟をやっている人に胃の悪い人はいない」と言う谷さんの言葉にも「なるほど」とうなづける。

同会は昭和五十年一月、石神、中川辺地区の人たちが集まってできた。「関心流日本興道吟詩会」の正会員である谷さんを講師に、毎週土、日曜日、谷さんの自宅で夜七時半から十時ごろまで練習する。会員は二十三人で、時々練習に顔を見せる程度の人もいれると約四十人になる。

十七歳一六十五歳まで幅広い年齢層で構成されており、職業も主婦、公務員、会社員、食料品店経営者などさまざま。そのだれもが、会が発足してから正式に詩吟

始めたという素人ばかり。しかし、熱心な練習のおかげで腕前はめきめき上達した。どの会員も、谷さんのうたう詩吟をテープに吹き込んで家へ持ち帰り、朝な夕なテープに合わせて練習するとい

人の情をうたう 蘇江吟詩会

会員は町内の人ばかりとは限らない。川辺町に詩吟グループがあると聞いて入会した美濃加茂市や七宗町の人もあり、練習日には、はるばる駆けつけ十時までみっちり練習して帰る。

詩吟の流派は、全国で百二十八もある。大学や高校でも、情操教育の一つとして詩吟部を結成しているところもある。二十八文字の短い漢詩の中に入り込んだけ詩吟は、意味を理解しなければ十分にうたいこなすことはできない。それだけに段位を取るのはひと苦労。三級、二級、一級、初伝、中伝、上伝、奥伝を経て「名取りになるには八年かかる」とい

う。

現在同会は、岐阜県に本部がないため関心流日本興道吟詩会愛知県本部に所属している。「会員を一百人ぐらい集めて、なんとか岐阜県にも本部をつくろう」と谷さんは張り切っている。

より
た
室
さん
史
編
町
陣旗野戦跡
永禄年代（一五五八）、川
辺町と美濃加茂市の中にある山
城には、毛利勘右衛門という武
士が居城しておりました。毛利氏
の来歴は明確でない点もあります
が、下川辺を中心、下米田地区
まで領地していたようです。そして
米田城には、肥田玄蕃父子が在
城しておりました。

毛利氏は残忍な性格の持ち主
で、農民を虐待し、鉄砲でそ撃し
たりする城主で、人々に恐れられ
ておりました。玄蕃は子の長寿丸
を総大将に任じ、三百余騎の兵を
もってこれを攻めさせたのです。
肥田勢は板井の渡場を渡って下
川辺に進み、飛騨川を背後にした
河原に陣を張って、かがり火をた
き、戦旗をなびかせて毛利勢の動
向をうかがっておりました。